



# みちした



令和8年3月12日

魚津市立道下小学校

↑学校ウェブサイトはこちらからどうぞ

年度末の教育活動 ～感謝を伝える活動や新年度に向けた活動～

## [2/20(金)春風集会]

1～5年生が、今までお世話になった6年生のことを思って、それぞれの学年が担当する役割の準備をしてきました。5年生は中心になって企画したことで、学校のリーダーとなる準備にもなったことと思います。6年生はそんな下級生の気持ちを受け止め、在校生に「道下小学校を任せたい」という気持ちで参加したことと思います。心地よい暖かさを感じさせる穏やかな風、春風の名にふさわしい、心温まるすてきな集会になりました。



1年生：できるようになったことを6年生に紹介



5年生：6年生の思い出の場面について劇を発表



6年生：集会のお礼のダンスを披露  
最後は在校生へエール

## [2/27(金)保育園との交流会]

4月から1年生になる園児と1年生の交流会を行いました。1年生は、園児のみなさんに喜んでもらえるよう内容を考えたり、当日の案内や進行などの役割をがんばったりしました。



## [3/6(金)道下パトロール隊「感謝の集い」]

不審者や交通事故から子供たちを守るため、1・2年生の下校を見守ってくださっている道下パトロール隊の方々へ感謝の気持ちを伝える集いを行いました。上級生である2年生が進行役となり、感謝の気持ちを言葉や手紙で伝えました。



## 地域とともにある学校 ～コミュニティ・スクールについて～

魚津市では、令和6年度より全小中学校に「**学校運営協議会**」を設置し、学校と地域が一体となった学校づくりを進めています。このように、保護者や地域住民が学校と共通の目的をもって協議し、様々な活動に協力して取り組んでいく仕組みは、「**コミュニティ・スクール**」と呼ばれています。

本校では、地域の方や育成会理事の方が委員となり、学校運営協議会を組織しています。2月27日(金)には、「第3回学校運営協議会」を開催し、子供たちの姿を通してよりよい学校・地域づくりについて協議しました。



### 第3回学校運営協議会より（おもな意見）

- ・子供たちはあいさつが元気にできており礼儀正しい。
- ・地域の大人が子供と接する機会が減っている。
- ・地域の活動に、親の世代がなかなか出られない実態がある。積極的に参加したいと思う。
- ・人の役に立つ経験や興味あるものに取り組む経験ができるよう、学校と家庭が協力して継続した支援が大切。

## 変更「令和8年度 3・4年生交通安全教室」の実施方法について

これまで実施してきた3・4年生交通安全教室について、魚津警察署や市交通センター、交通センター道下支部の代表の方々と協議し、次の方法に変更することとなりました。学校では、これまで同様に自転車の安全について考える機会を設定してまいります。保護者の皆様にはご理解いただき、お子さんの交通安全意識が高まるよう、お子さんの実情に応じてご家庭での言葉かけをお願いいたします。



### 「令和8年度 3・4年生交通安全教室」の実施方法

○自転車の安全な利用について考える安全教室を開催

（例）体育館で模範実技を見て学ぶ、講話から学ぶ、動画視聴で学ぶなど

※魚津警察署、市交通センター、交通センター道下支部と学校で連携して指導

※自分の自転車を持参しての実技練習は行わない

### 変更となった背景

- ・自転車に乗らない児童の増加
- ・児童の乗車技能や安全意識のばらつき（一人一人の実態に応じた指導ができない）  
→学校の安全教室で初めて自転車に乗る練習をする児童の増加  
→「安全教室が終わったから道路で乗っても安全」といった誤解が生じる懸念
- ・自転車持参の懸念事項（引いてくる際の安全、保護者の負担、天候不良時の判断等）

**実施方法の変更により、子供たち一人一人の安全意識がより高まることを願っております**

## 令和7年度の学校の教育活動へのご理解とご協力、ありがとうございました。

今年度、学習活動へのご協力やさまざまな行事への参加、日頃からの子供たちの安全への配慮等、たくさんのご支援に深く感謝しております。

4月からの進学や進級を楽しみにしている子供たちも多いことかと思えます。一方で、不安を感じている子供もいることが予想されます。家庭での対話を大切にされ、気にかかることがございましたら、学校へお知らせください。一人一人が自分らしさを発揮して成長できるよう、次年度以降も、家庭と学校とが協力・連携しながら、子供たちの成長を支えていきたいと思えます。